

低気圧に伴う降雨及び融雪による防災情報(第2報)

最上川ダム統合管理事務所では、低気圧に伴う降雨及び融雪により白川ダムへの流入量が洪水量200m³/sに達したことから、防災操作（洪水調節）※を開始しました。

これにより最上川ダム統合管理事務所の災害対策支部体制を「注意体制」から「警戒体制」に移行しました。

1. 出水の概要

最上川ダム統合管理事務所では、低気圧に伴う降雨及び融雪により平成28年4月7日14時00分に災害対策支部「注意体制」に入り、警戒に当たっていましたが、白川ダムへの流入量が洪水量の200m³/sに達したことから災害対策支部運営要領（案）に基づき、平成28年4月7日15時50分に災害対策支部を「警戒体制」に移行しました。

2. 各ダムの体制

白川ダム : 注意体制 → 警戒体制へ移行（平成28年4月7日15時50分に移行）
寒河江ダム : 注意体制（継続）
長井ダム : 体制に入っていない

3. 管内ダムの現在の状況

4月7日16時00分現在の各ダムの状況は別紙のとおりです。

4. 今後の見通し

最上川ダム統合管理事務所管内では、降雨の状況から徐々に流入量が増加する見込みです。下流の河川では、今後の降雨の状況によっては、水位が急激に上昇する可能性がありますので、気象情報やダム情報に十分に注意してください。

※防災操作（洪水調節）：川の増水を少なくするため、ダムに流れ込む水を貯めて川の水量を減量している状態です。

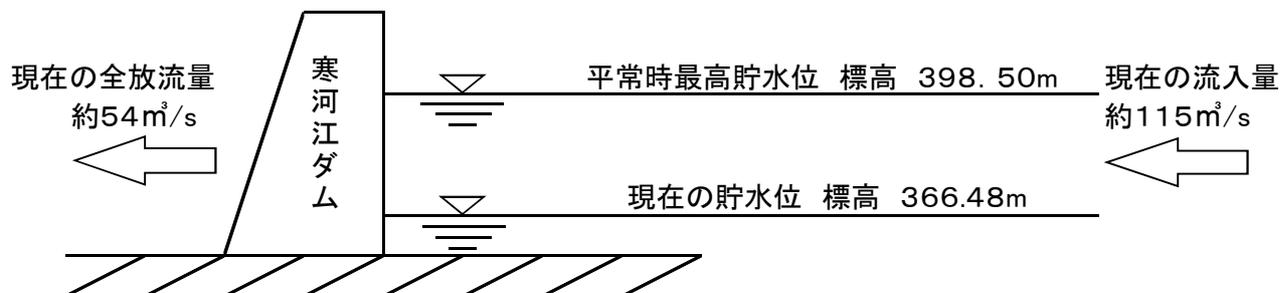
問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所
山形県西村山郡西川町大字砂子関158
副所長（技術）大沼 敏治（内線204）
管理課長 大河原 正吉（内線331）
電話 0237-75-2311（代表）

平成28年4月7日 16時00分 現在 各ダムの状況

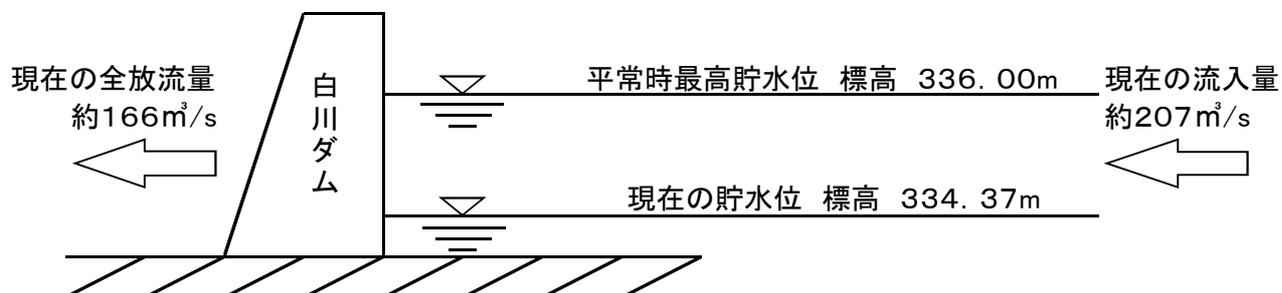
寒河江ダム

ダム貯水位： 標高 366.48m
 ダム流入量： 約115m³/s
 ダム放流量： 約54m³/s (発電のための放流含む)
 流域平均時間雨量： 1時間に 5.8mm (4月7日15時00分～4月7日16時00分)
 流入平均累計雨量： 降り始めから 43.4mm (4月7日9時00分～4月3日16時00分)



白川ダム

ダム貯水位： 標高 334.37m
 ダム流入量： 約207m³/s
 ダム放流量： 約166m³/s (発電のための放流含む)
 流域平均時間雨量： 1時間に 6.0mm (4月7日15時00分～4月7日16時00分)
 流入平均累計雨量： 降り始めから 47.0mm (4月7日10時00分～4月7日16時00分)



長井ダム

ダム貯水位： 標高 368.6m
 ダム流入量： 約43m³/s
 ダム放流量： 約24m³/s (発電のための放流含む)
 流域平均時間雨量： 1時間に 7.0mm (4月7日15時00分～4月7日16時00分)
 流入平均累計雨量： 降り始めから 36.0mm (4月7日9時00分～4月3日16時00分)

